

AutoCADの ダイナミックブロックで 集計を効率化するテクニック

芳賀百合

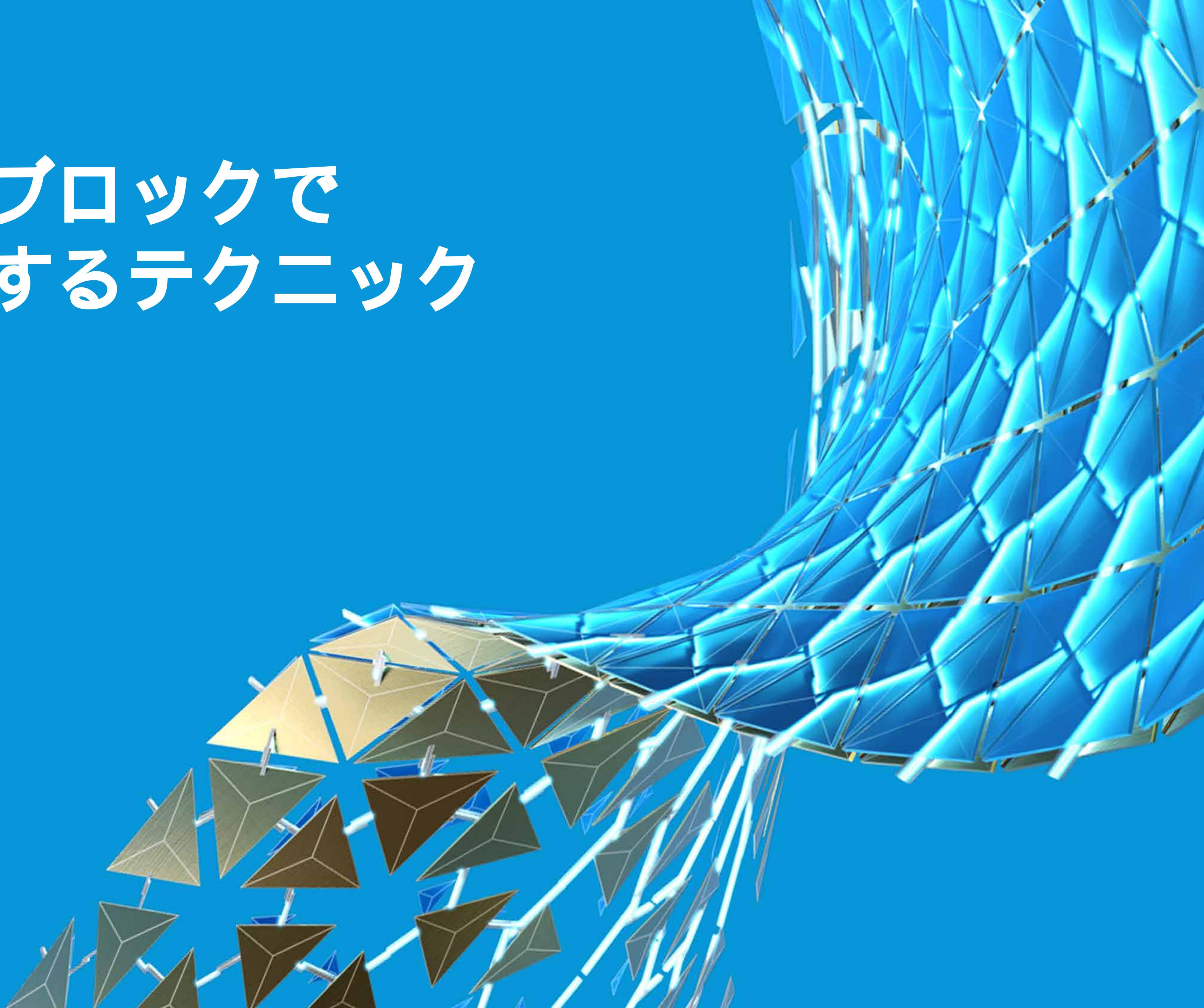
Instructor : @ybizeff

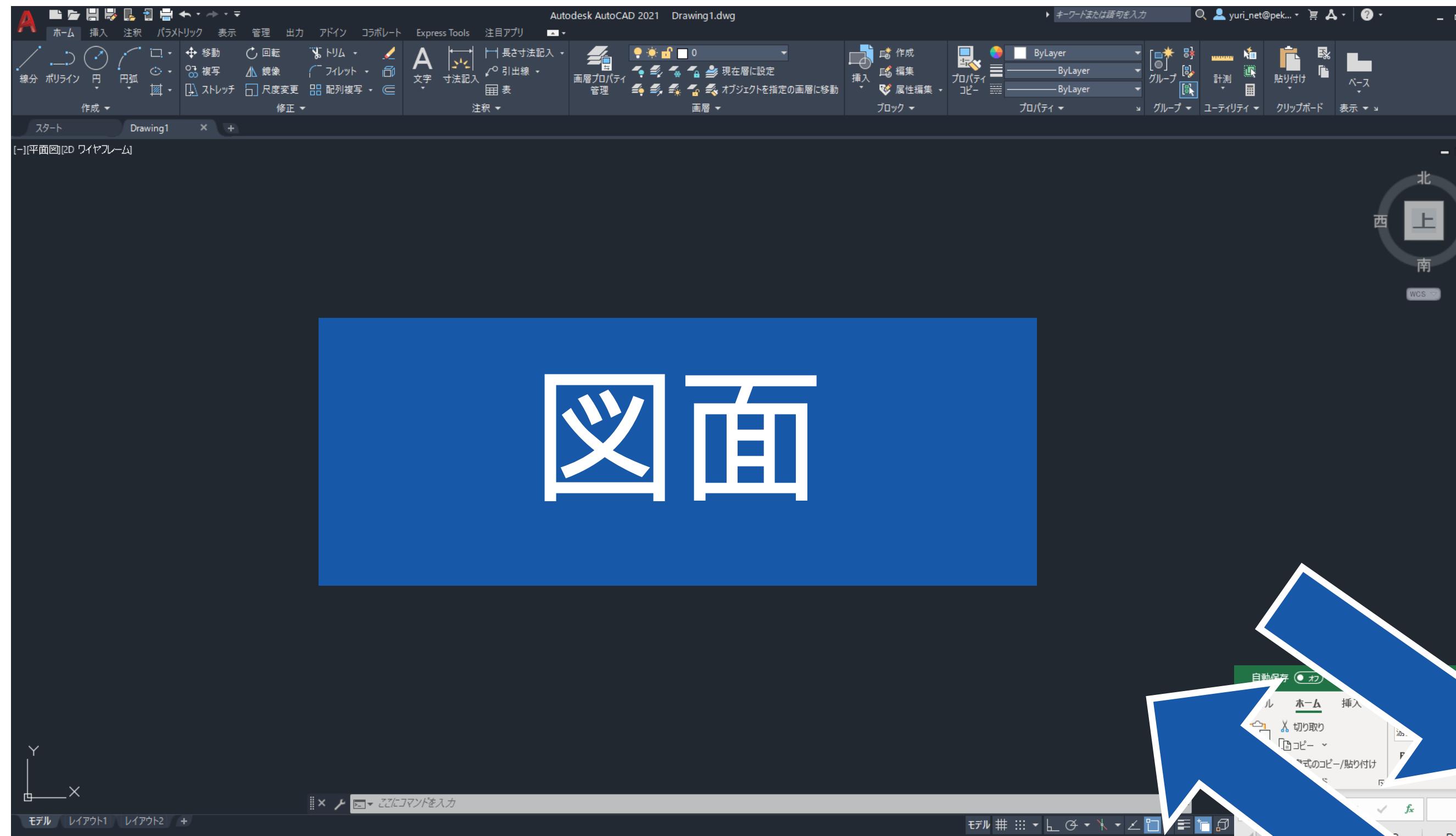


芳賀 百合（はが ゆり）

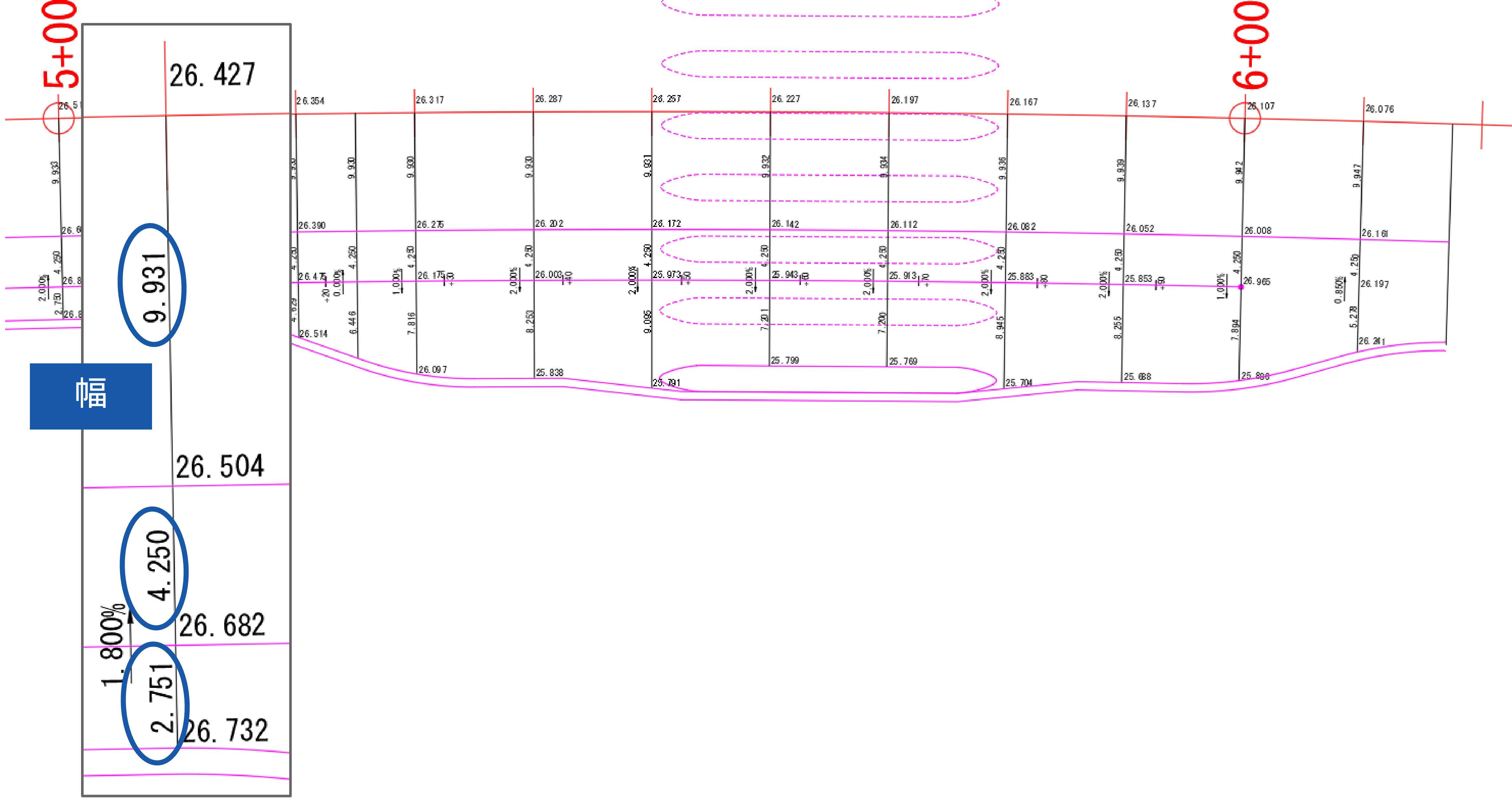
- AutoCAD / Civil3D / InfraWorks / Navisworks のインストラクターをしています
- AutoCAD / Civil3D の書籍を執筆しています
- 土木の CADオペレーター をしていました

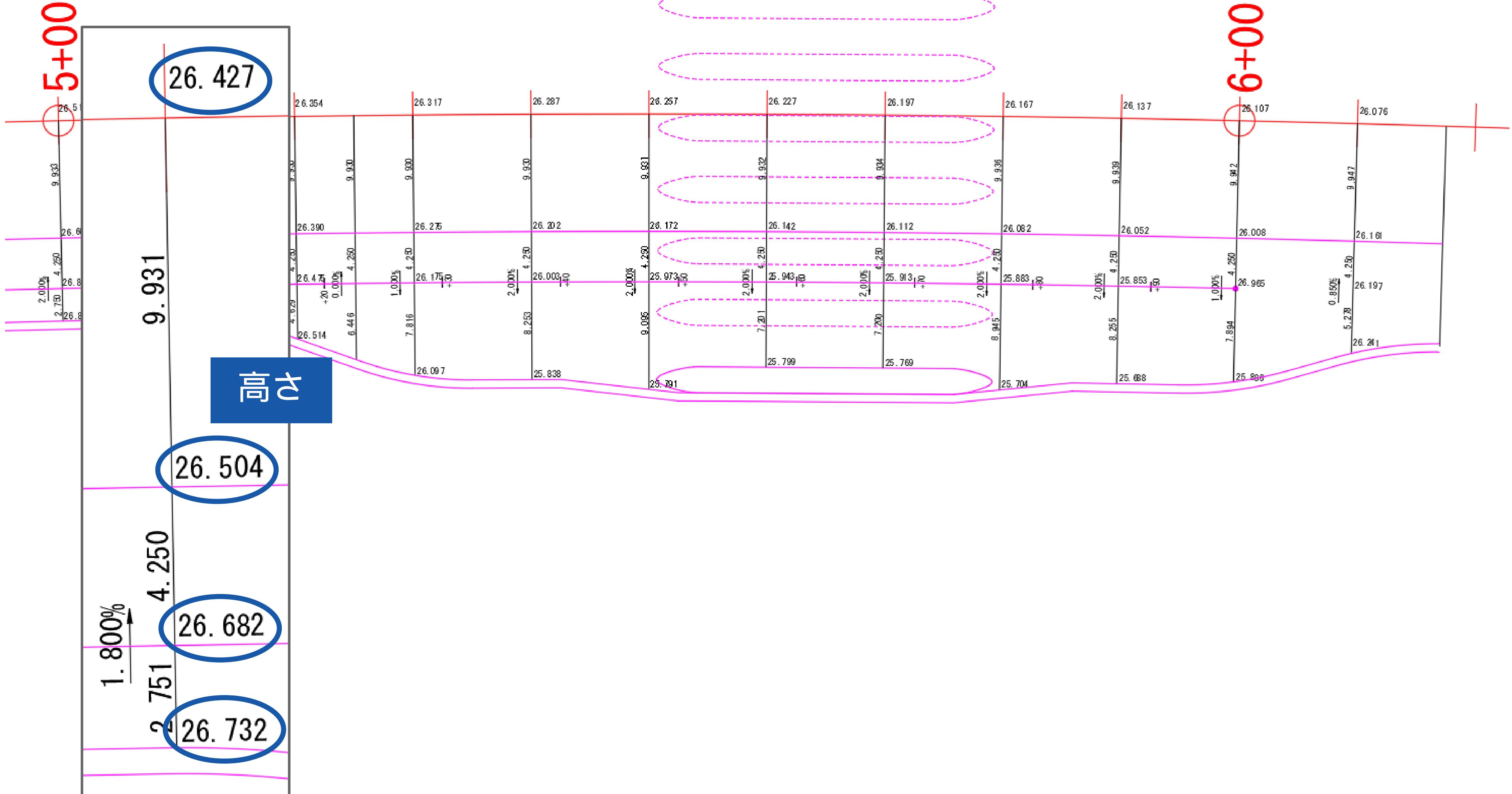
AutoCADの ダイナミックブロックで 集計を効率化するテクニック

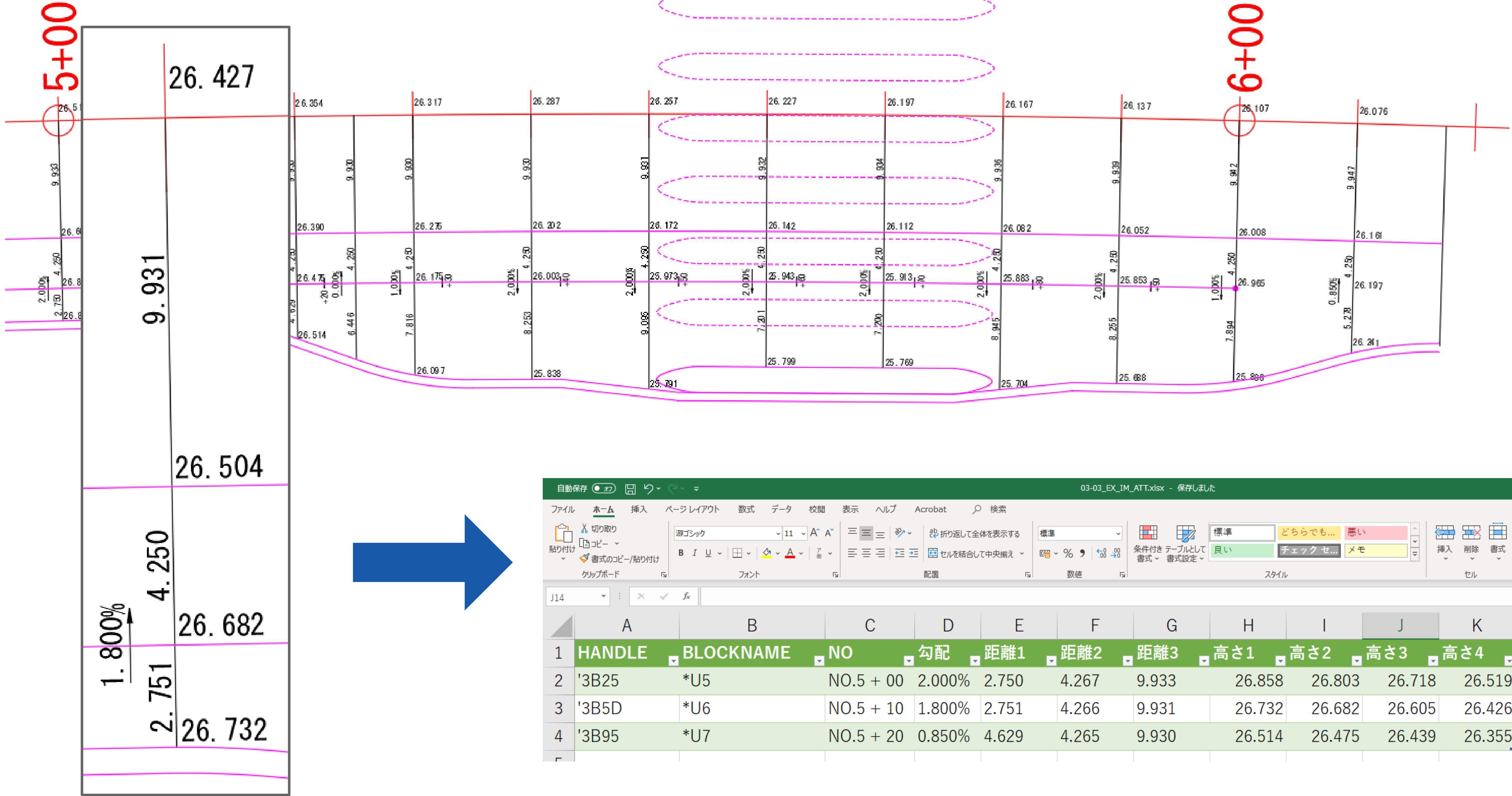


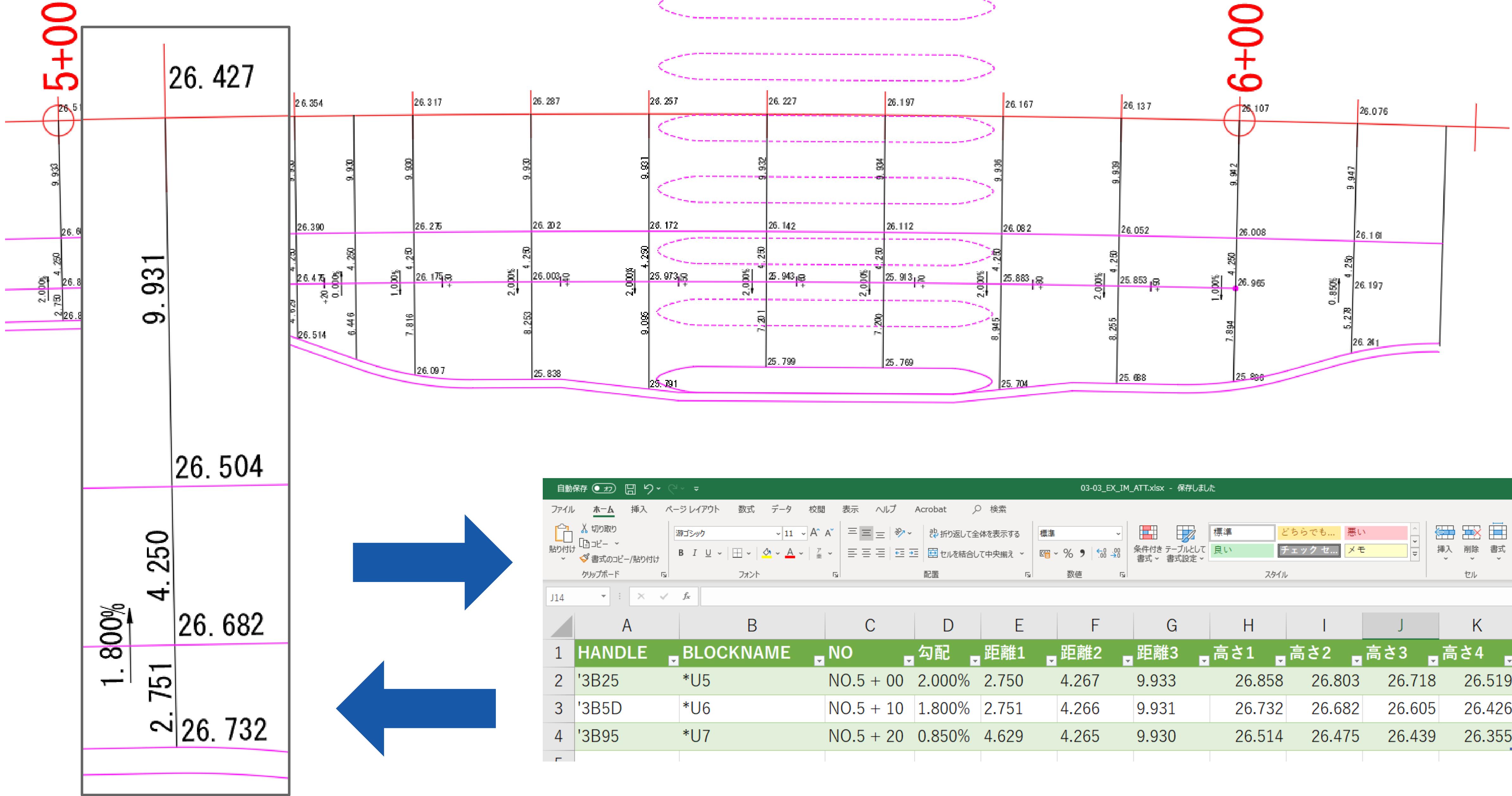


計算書

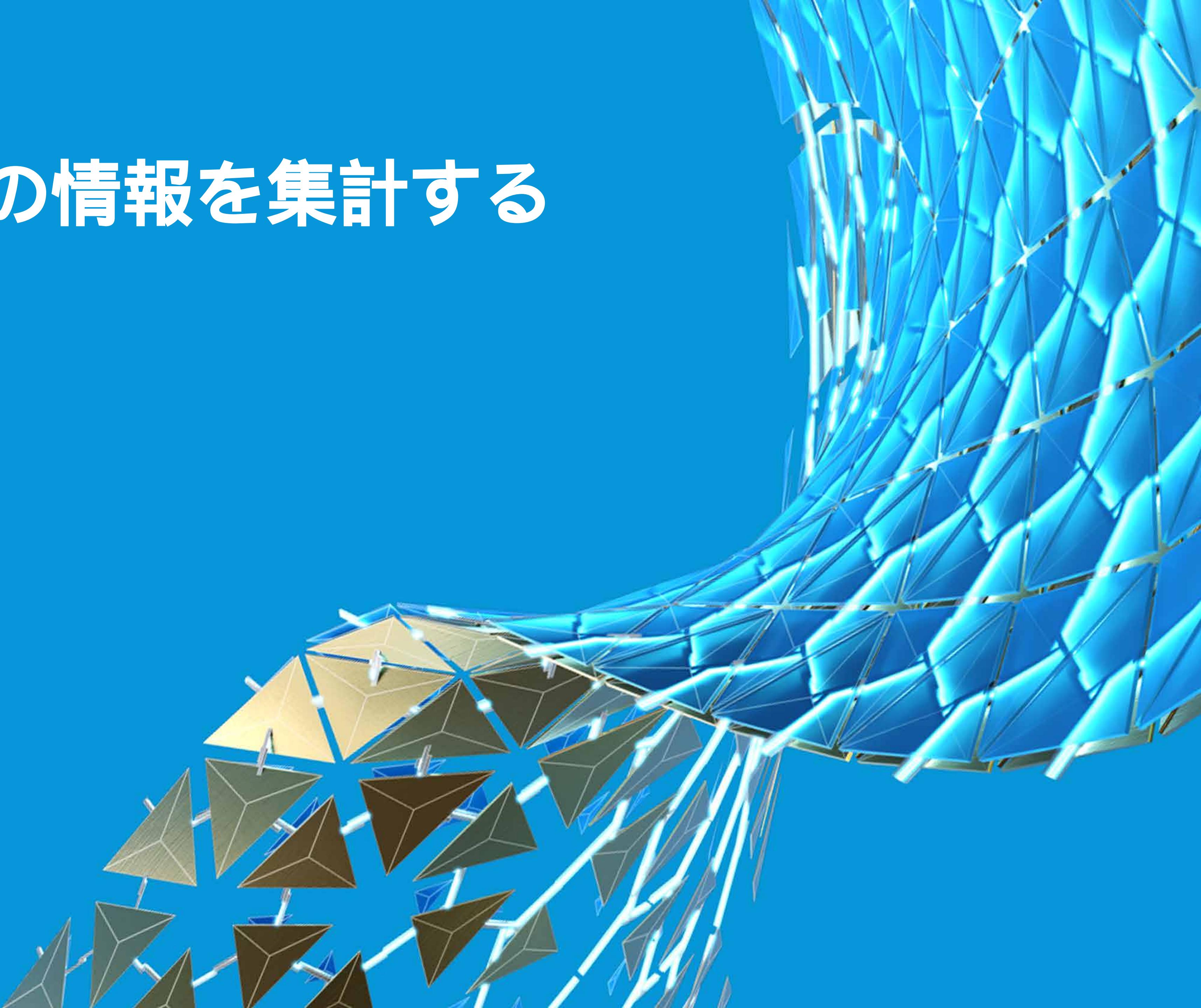




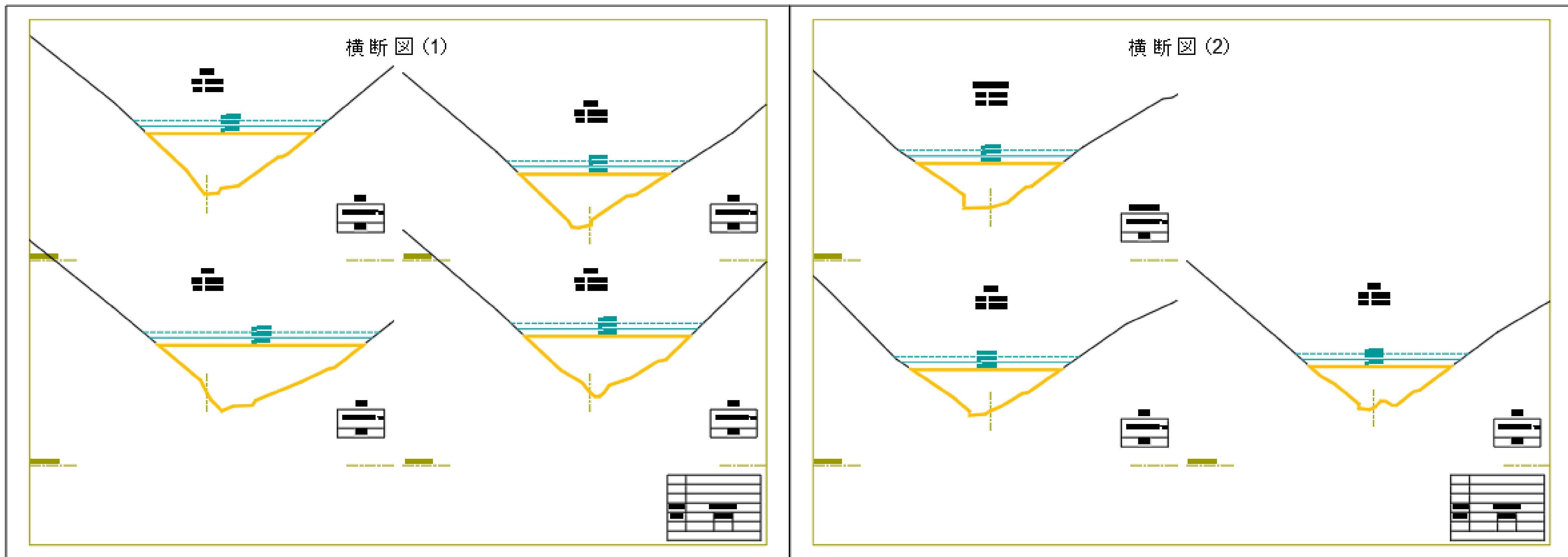




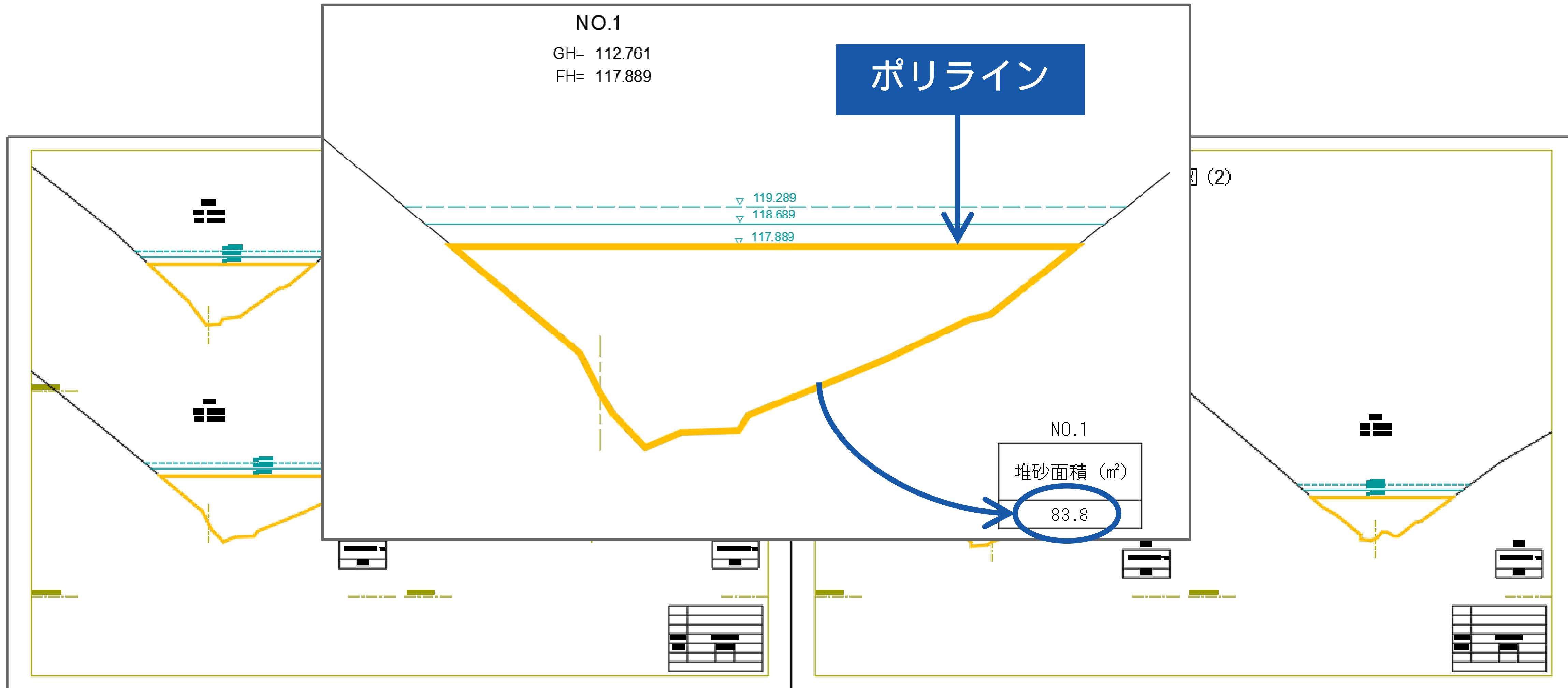
オブジェクトの情報を集計する



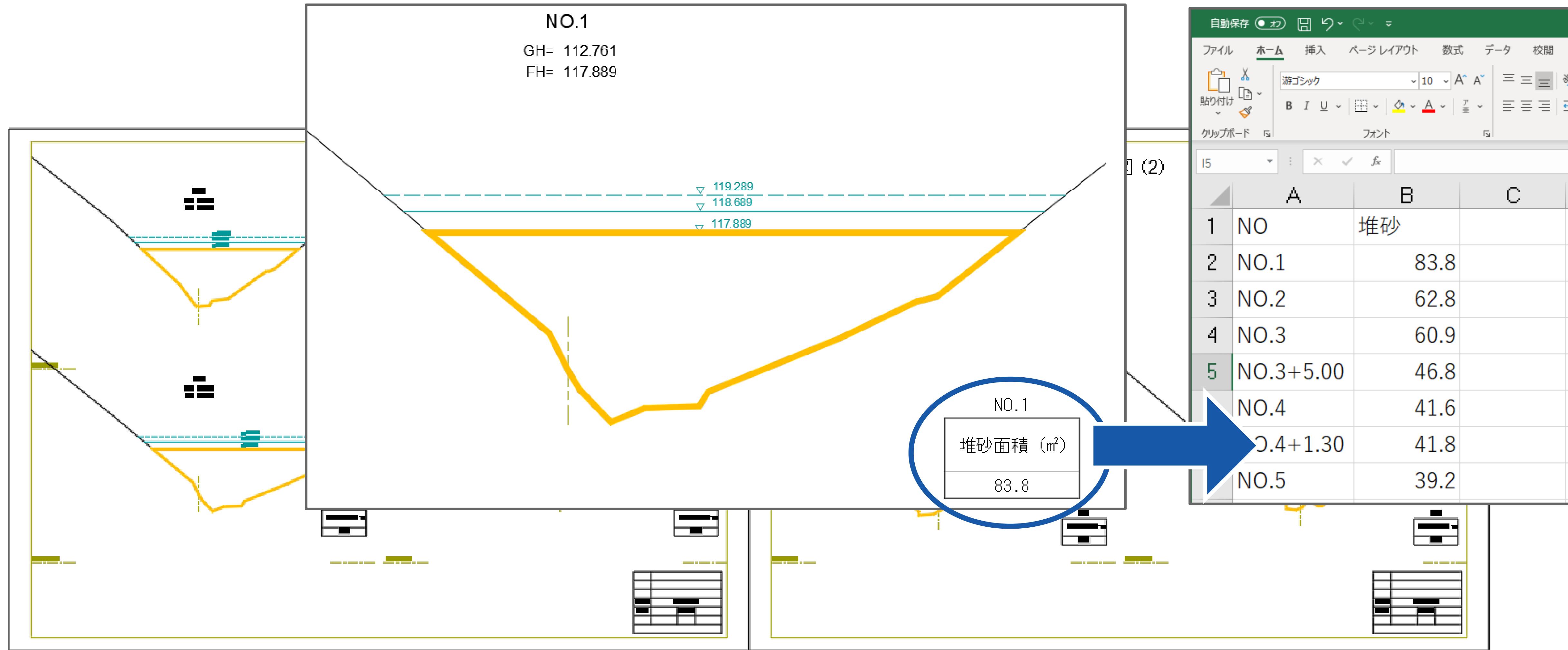
オブジェクトの情報を集計したい



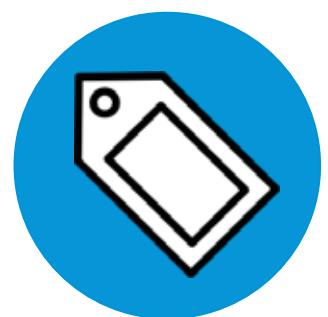
オブジェクトの情報を集計したい



オブジェクトの情報を集計したい

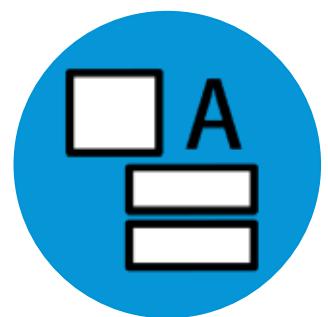


オブジェクトの情報を集計する



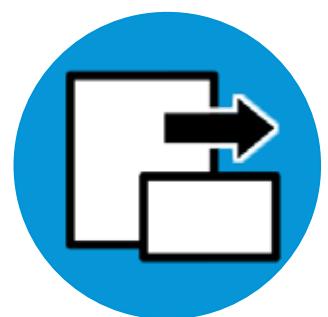
属性定義

ブロック内に属性定義を作成し、その文字内容を変更する



フィールド

ファイルやオブジェクトなどの、様々な情報を文字にリンクして記入する



データ書き出し

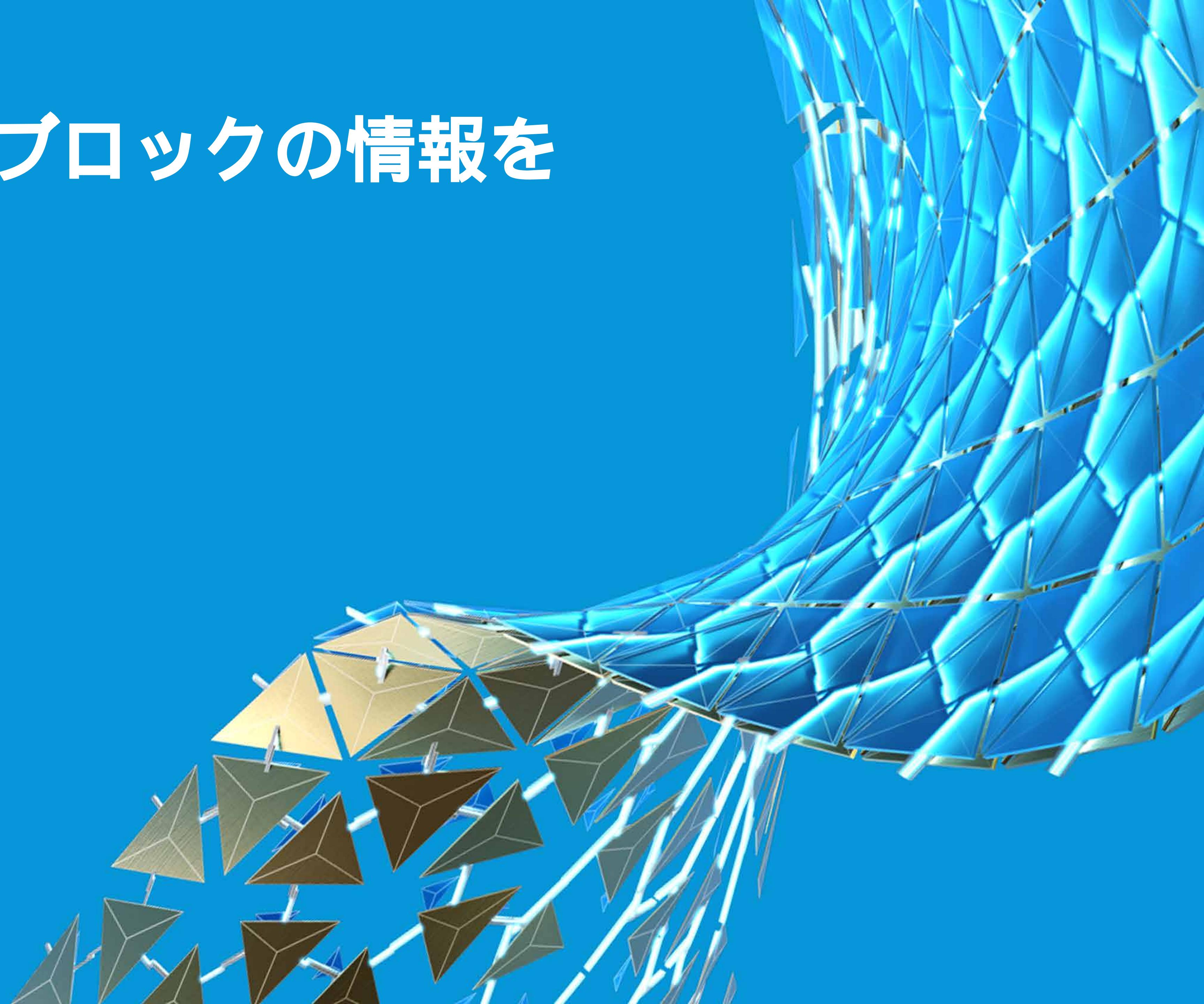
ファイルやオブジェクトなどの、様々な情報をExcelファイルなどに出力する

属性定義

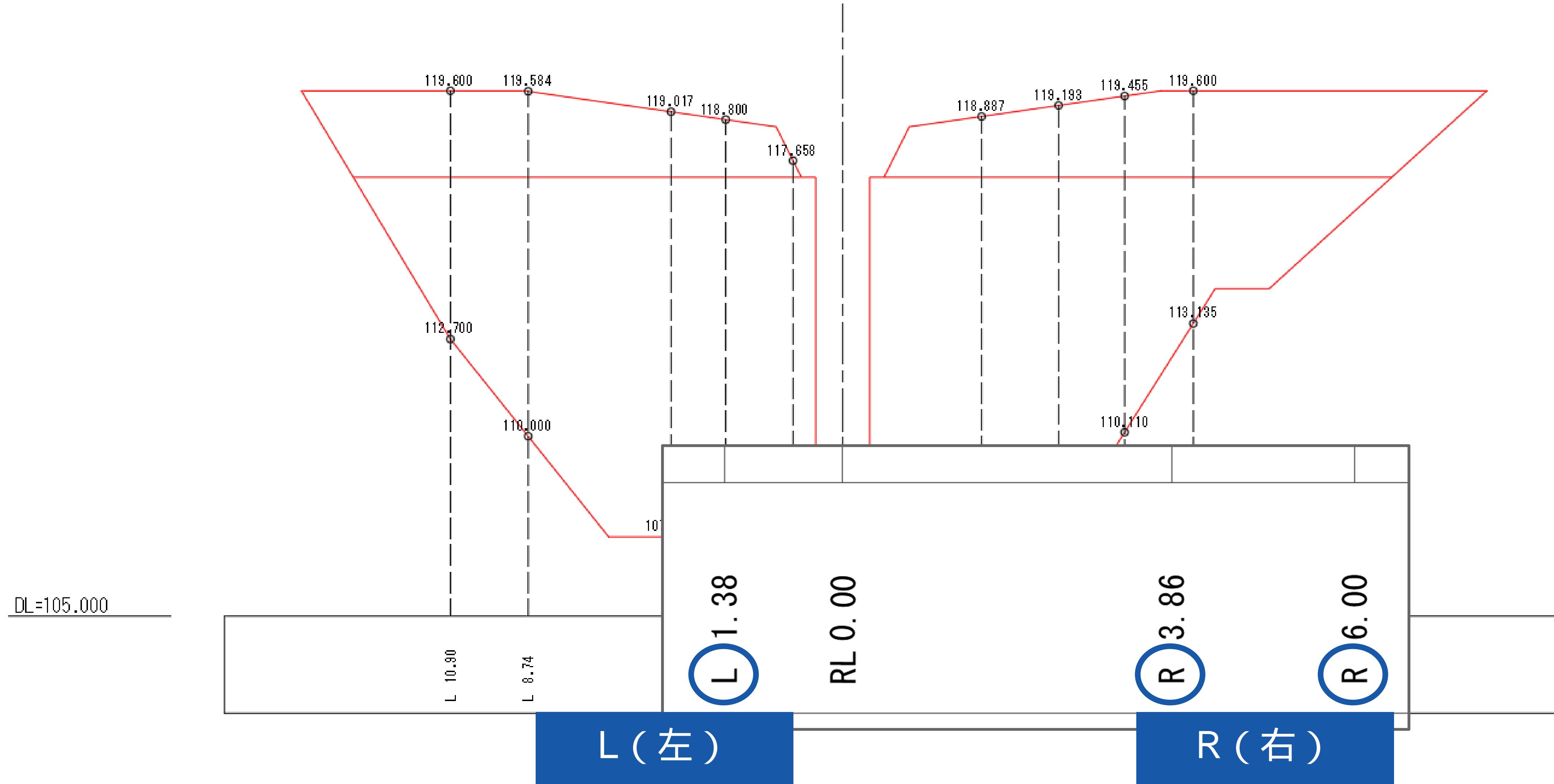
フィールド

データ書き出し

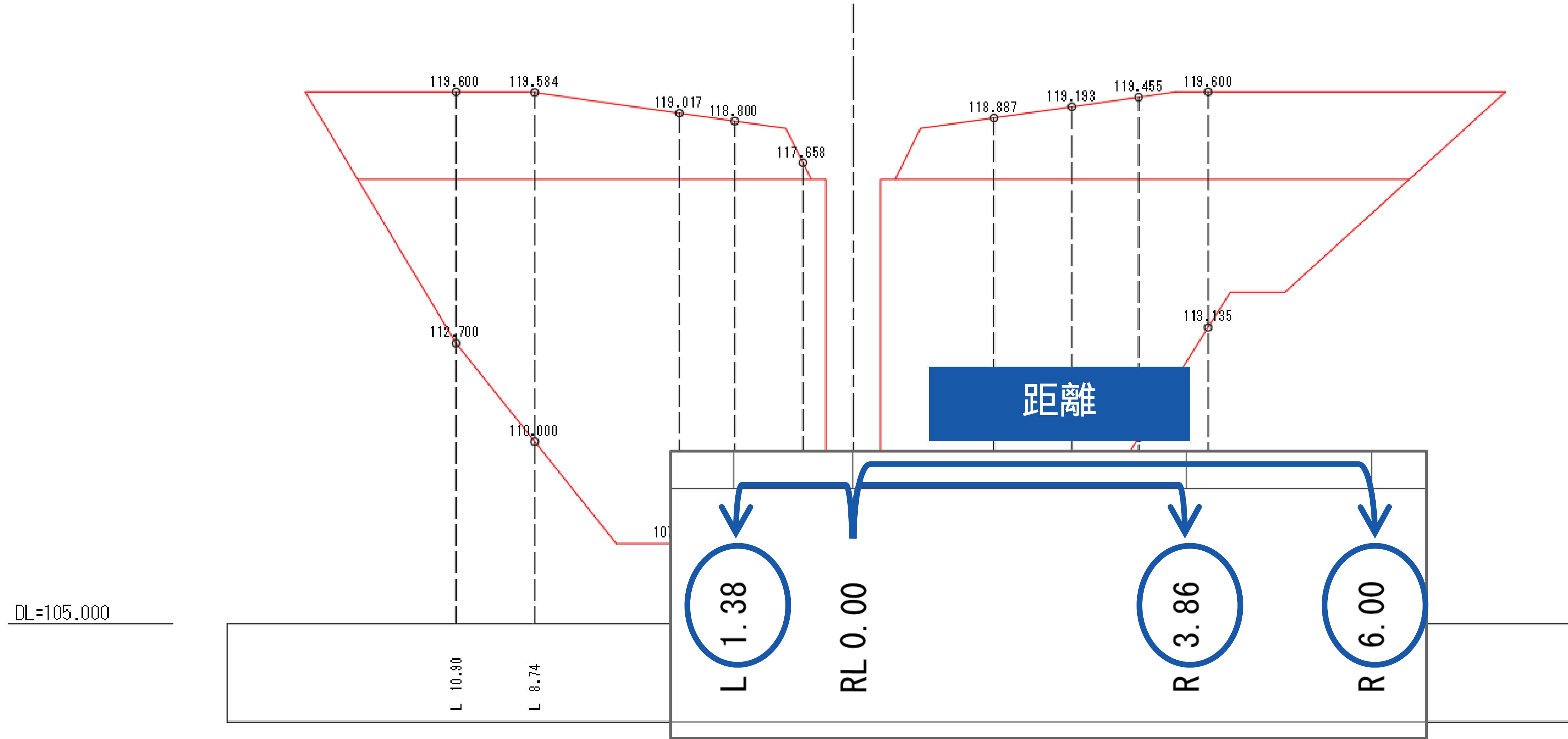
ダイナミックブロックの情報を
取得する



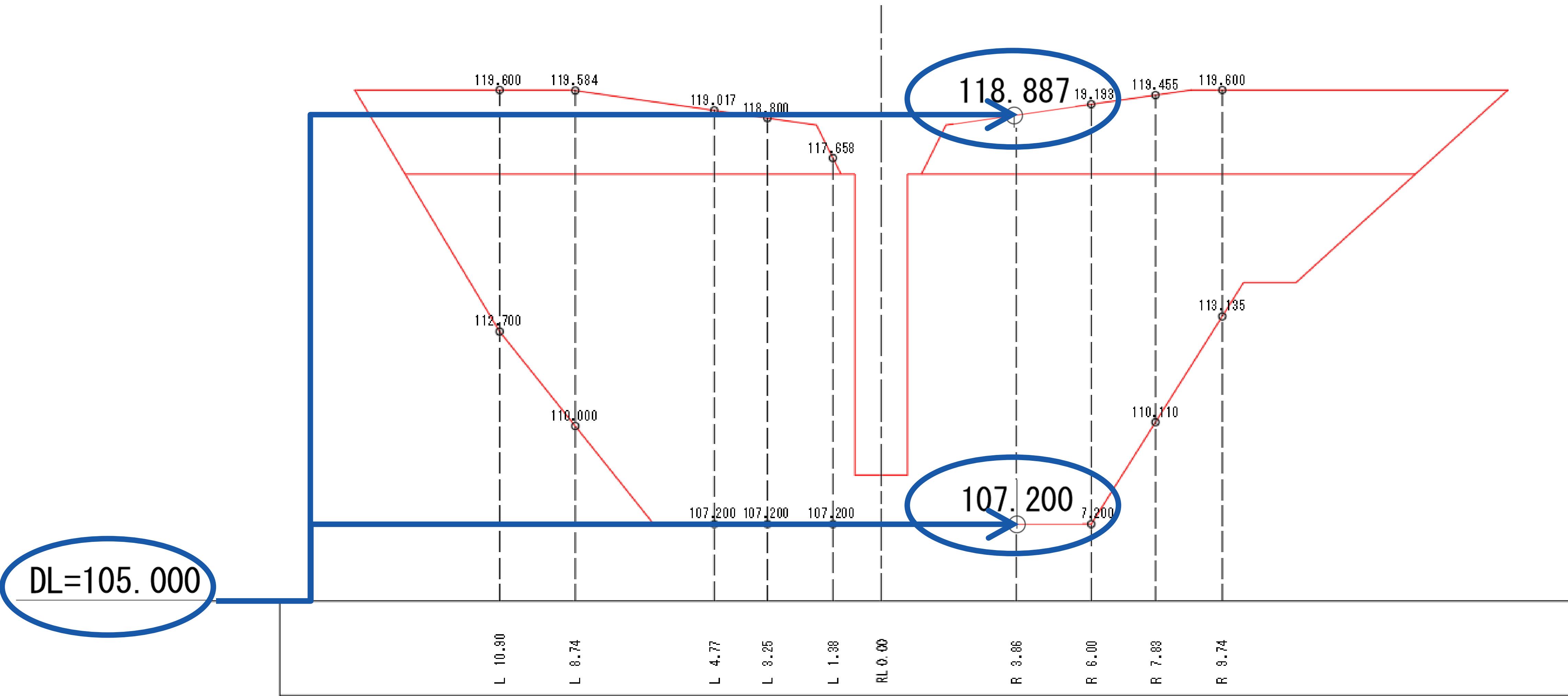
ダイナミックブロックの情報を取得したい



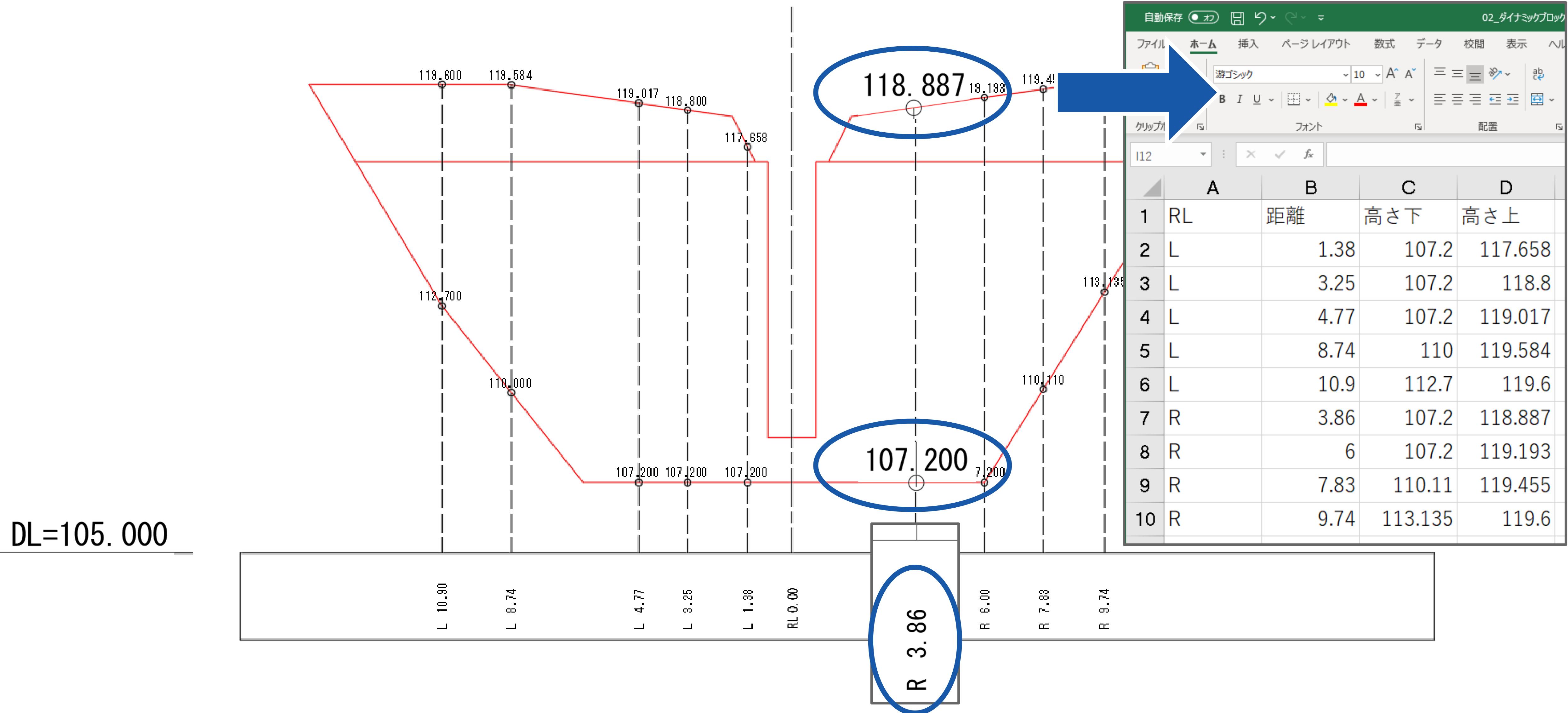
ダイナミックブロックの情報を取得したい



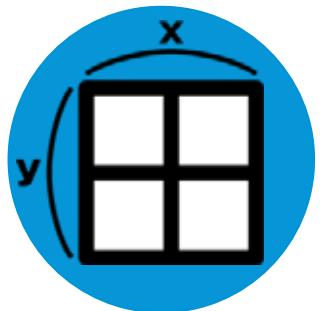
ダイナミックブロックの情報を取得したい



ダイナミックブロックの情報を取得したい

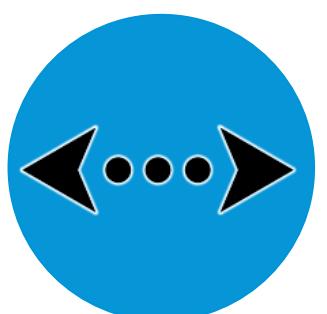


ダイナミックブロックの情報を取得する



パラメータを作成する

パラメータを配置し、ダイナミックブロックのユーザ入力を作成する



パラメータの値を取得する

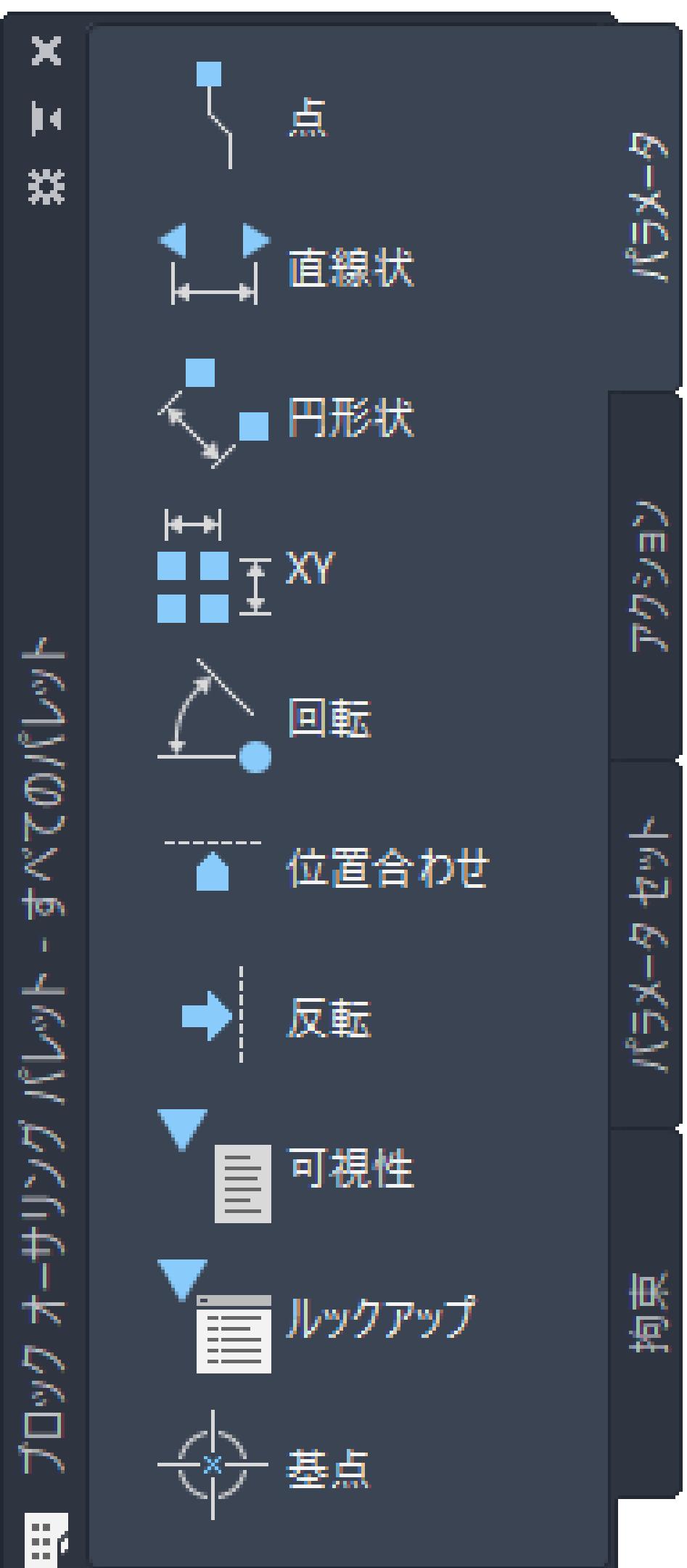
属性定義の既定にフィールドを作成し、パラメータの値を取得する



パラメータの値を計算する

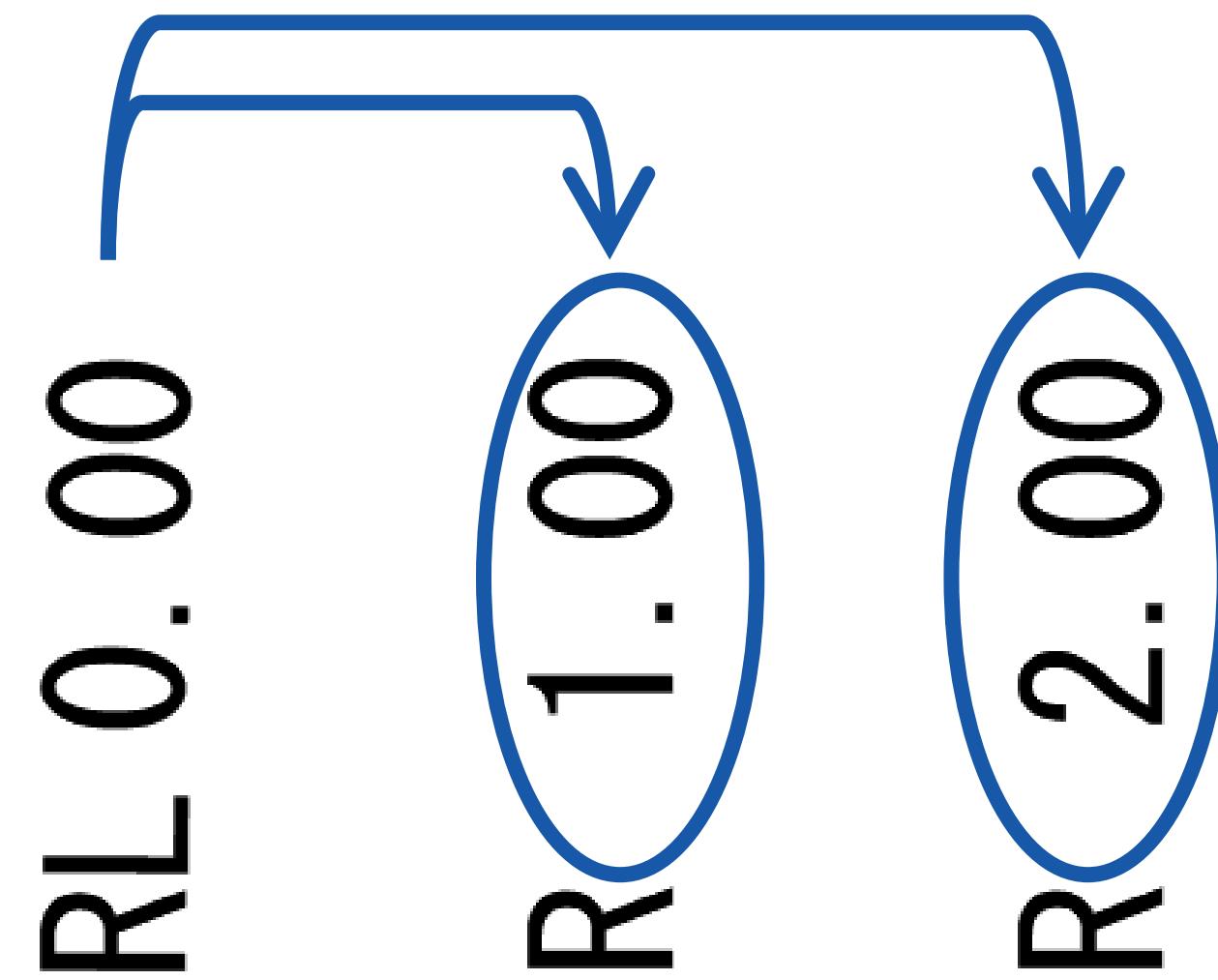
フィールドでパラメータの値を取得し、計算する

パラメータを作成する



	位置合わせ
	可視
	基点
	点
	直線状
	円形状
	X Y
	回転
	反転
	ルックアップ

パラメータを作成する



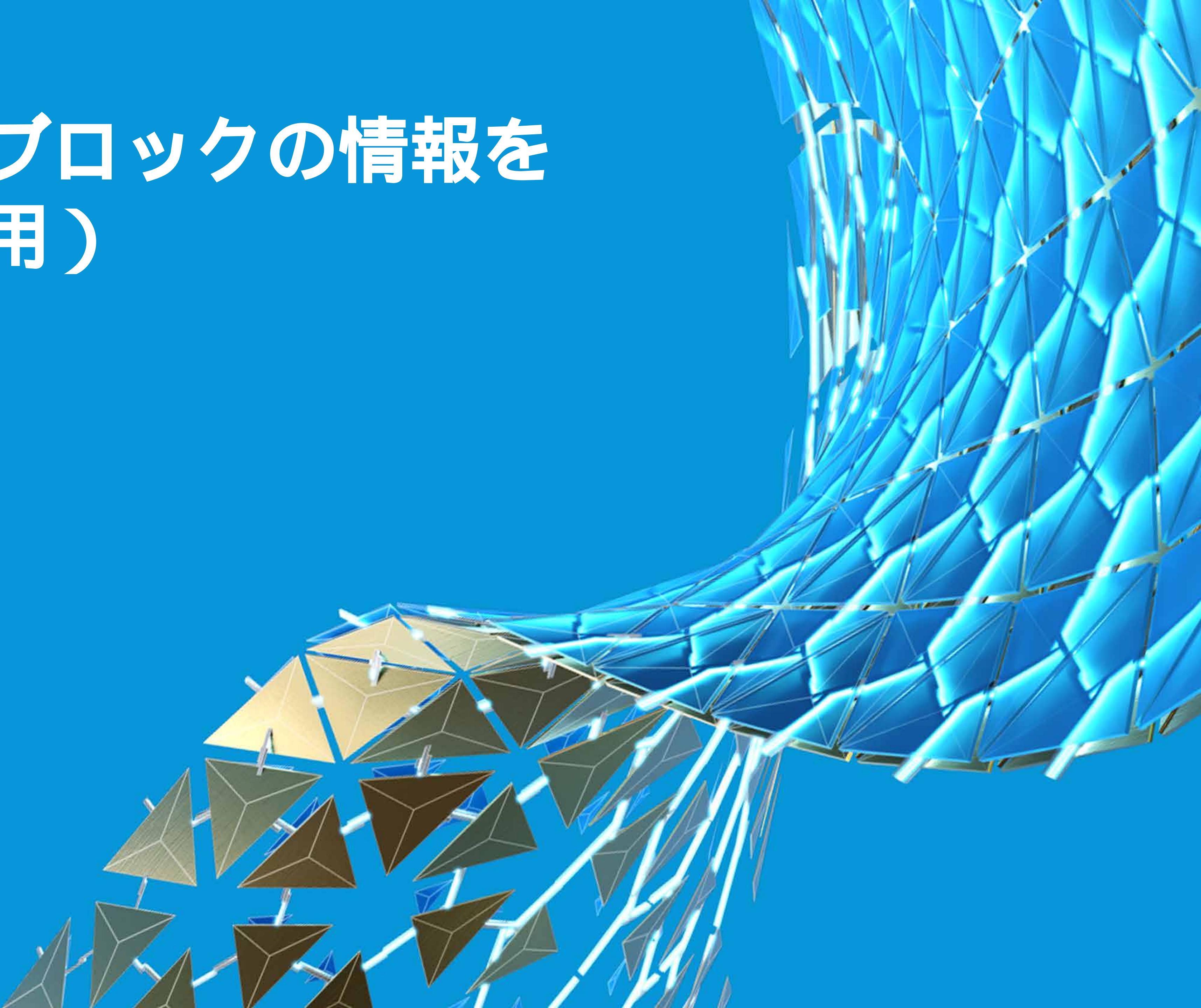
パラメータ	取得できる値
点	X座標、Y座標
直線状	距離
円形状	距離、角度
X Y	X座標、Y座標
回転	角度

パラメータを作成する

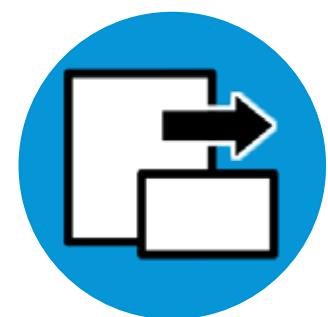
パラメータの値を取得する

パラメータの値を計算する

ダイナミックブロックの情報を
取得する（応用）

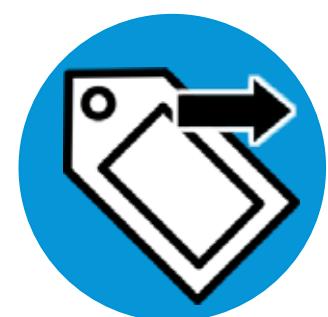


ダイナミックブロックの情報を取得する（応用）



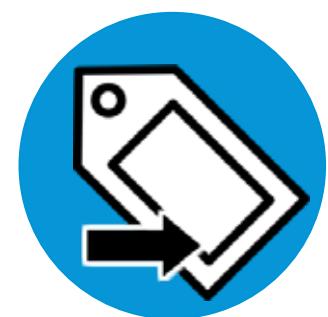
パラメータの値を文字に変換する

パラメータの値によって変化する文字をルックアップで作成する



ユーザ入力値を作成する

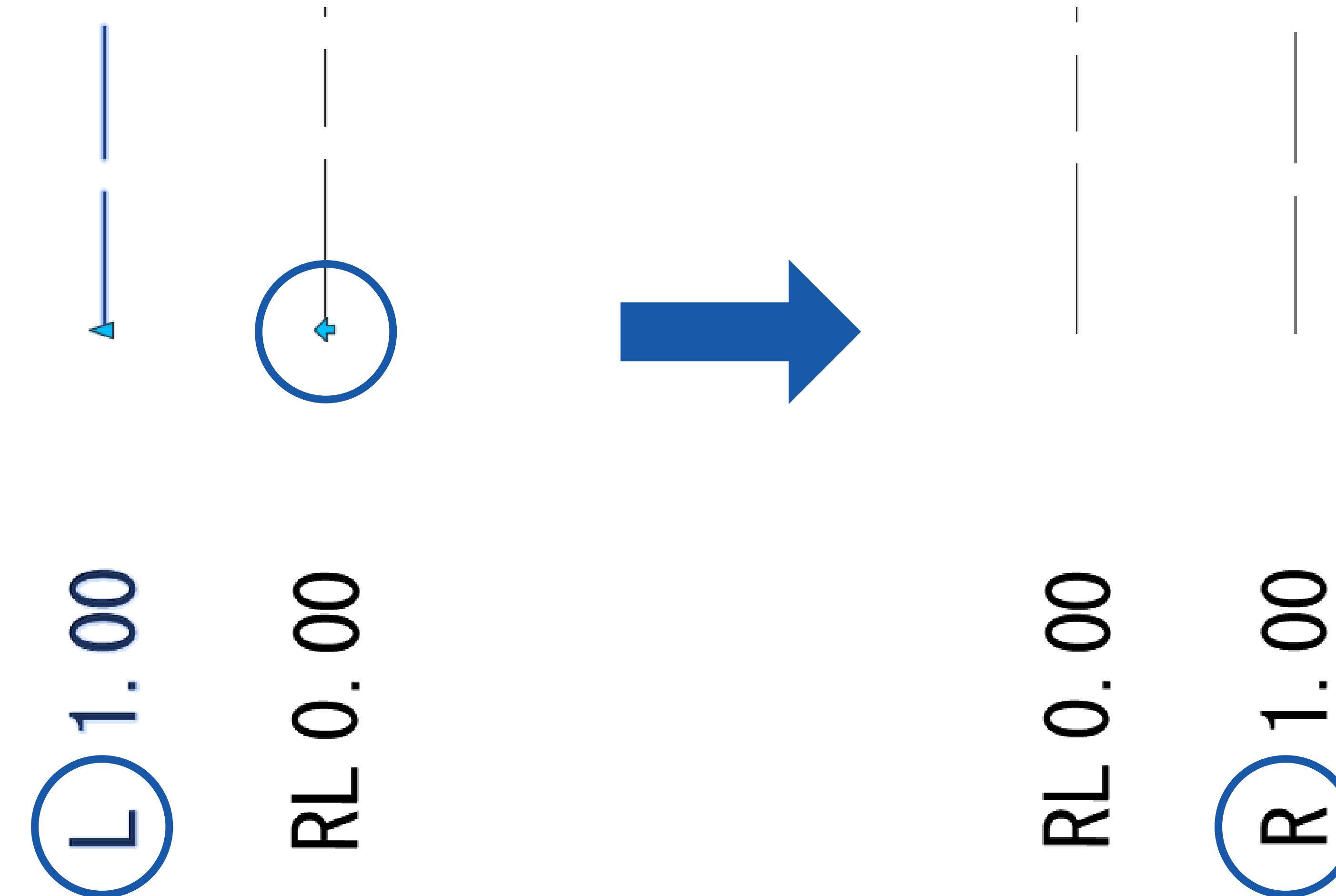
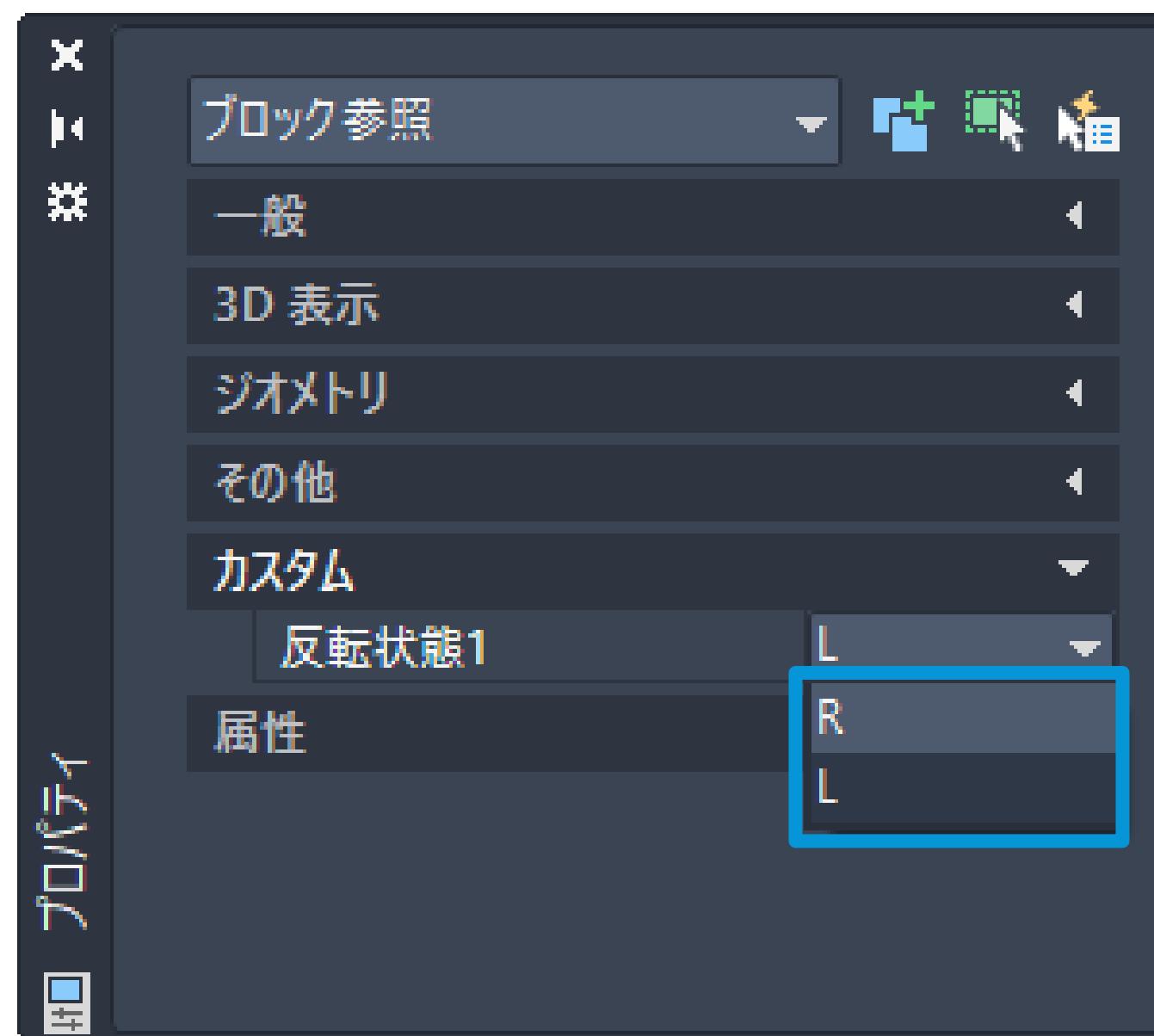
パラメータ管理でユーザ入力値を作成し、ユーザ入力値とパラメータの値で計算する



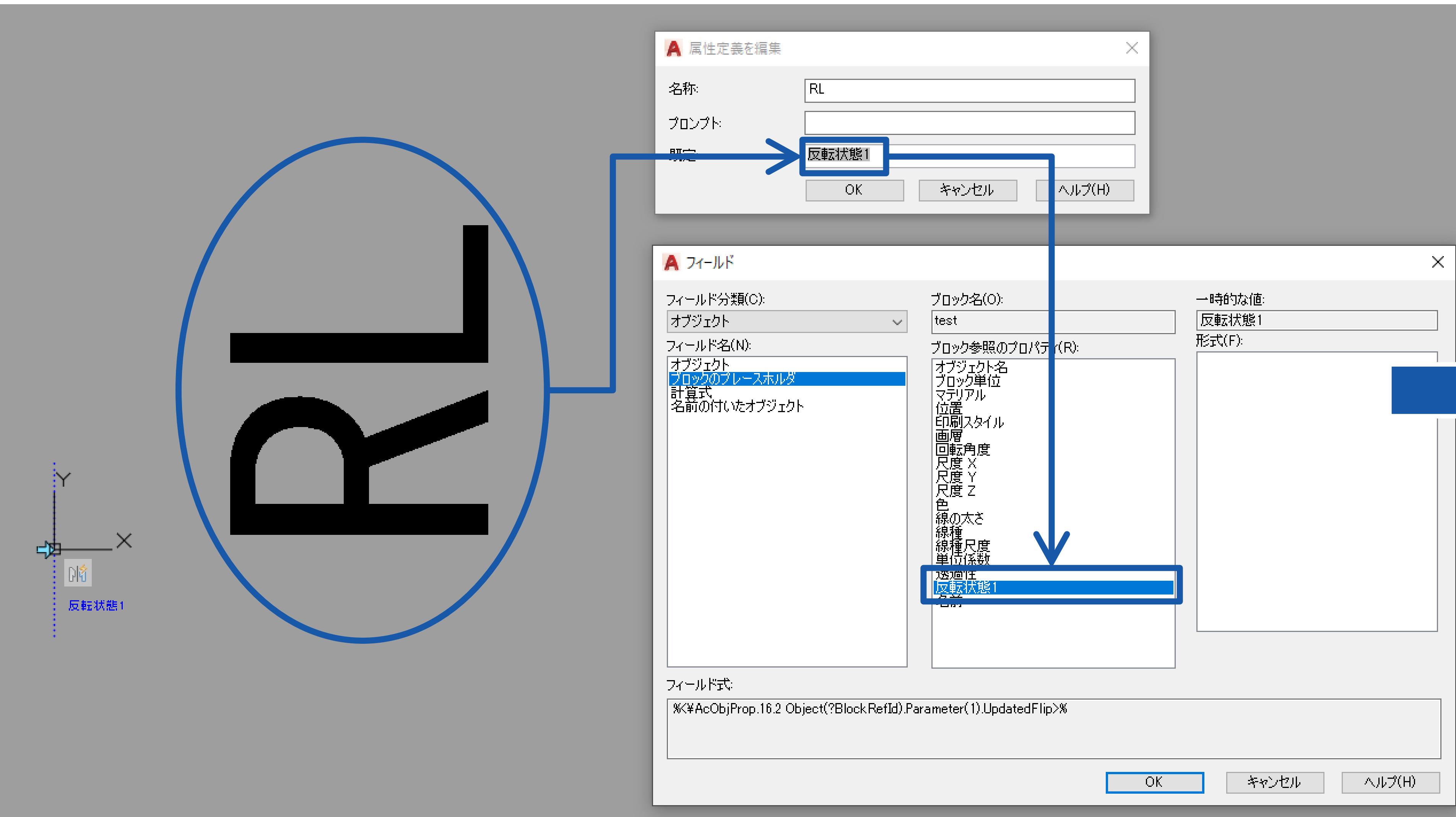
EXPORT / IMPORT ATTRIBUTES (EXPRESS TOOLS)

属性値を書き出し、Excelなどで計算後、DWGに戻す

パラメータの値を文字に変換する



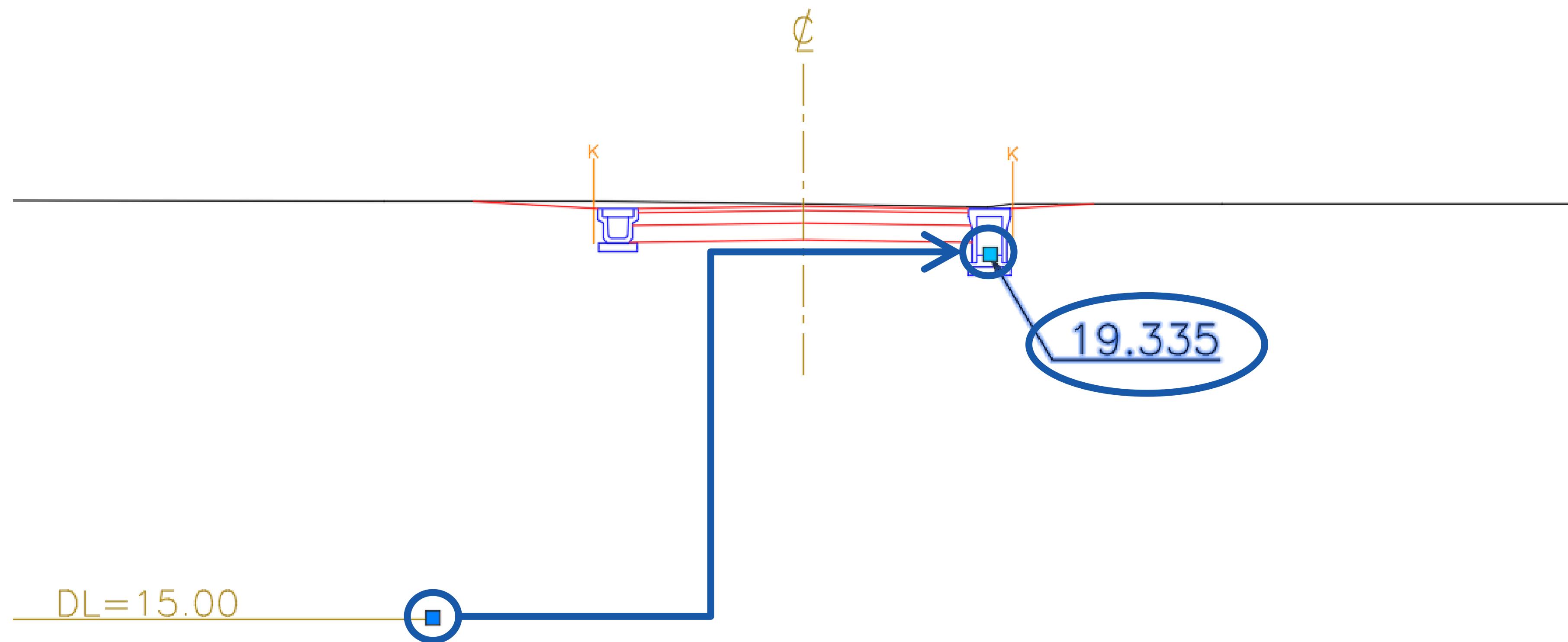
パラメータの値を文字に変換する



パラメータの値を
文字に変換する

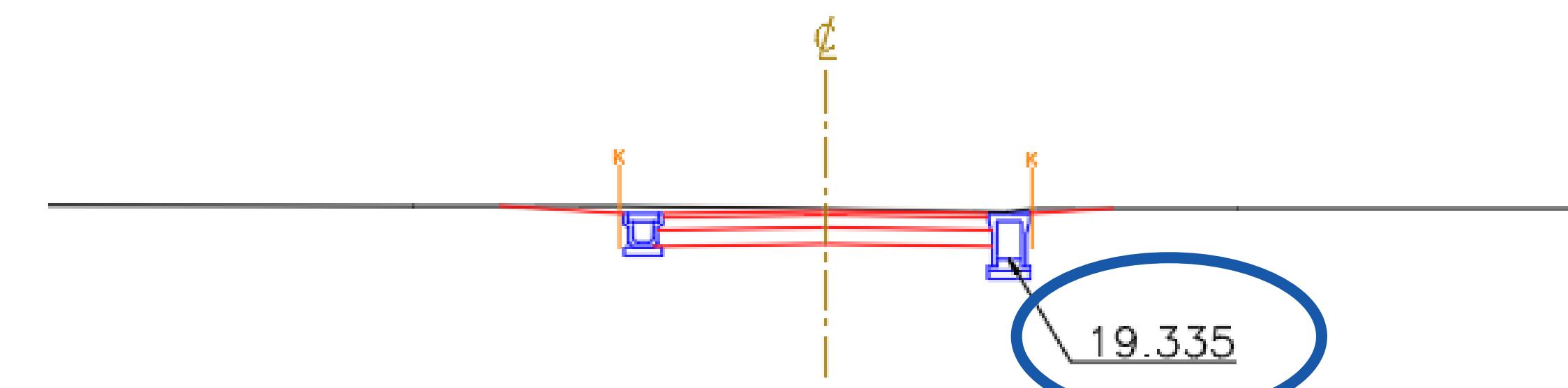
ユーザ入力を作成する

No. 1 + 0.000

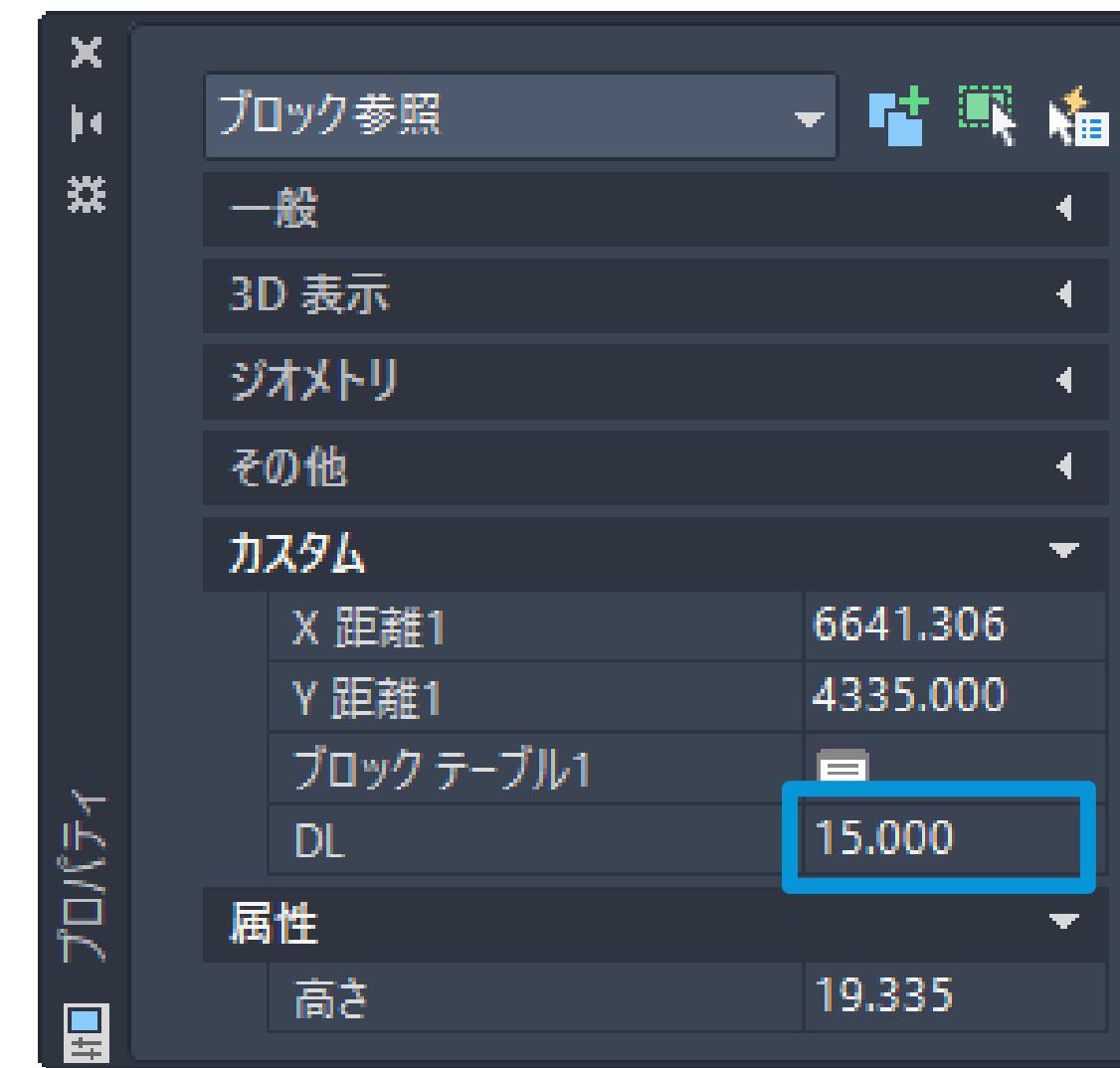


ユーザ入力を作成する

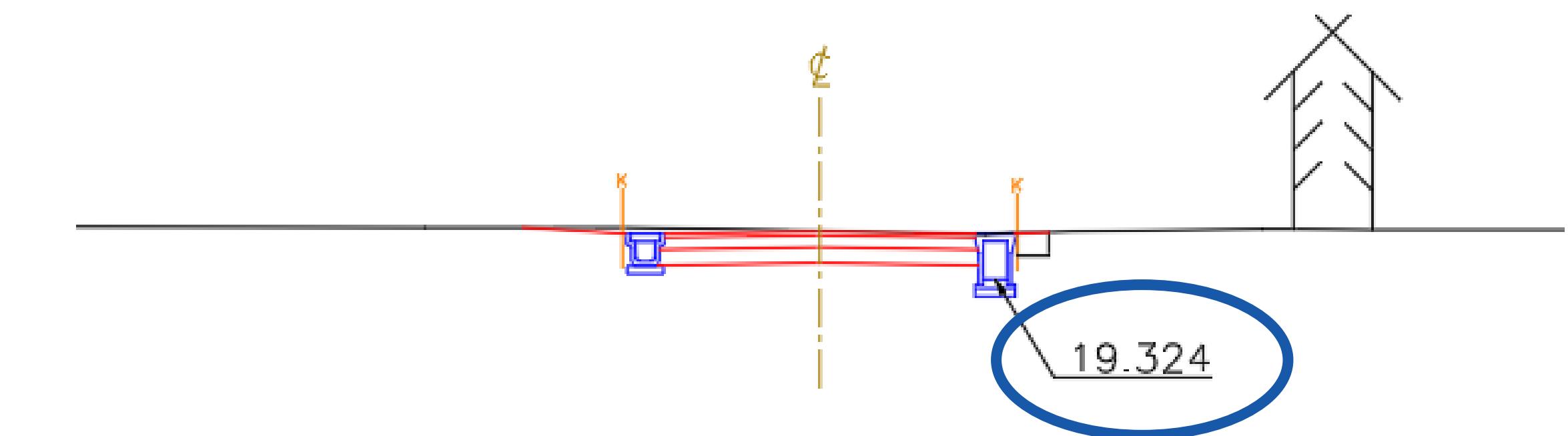
No.1 +0.000



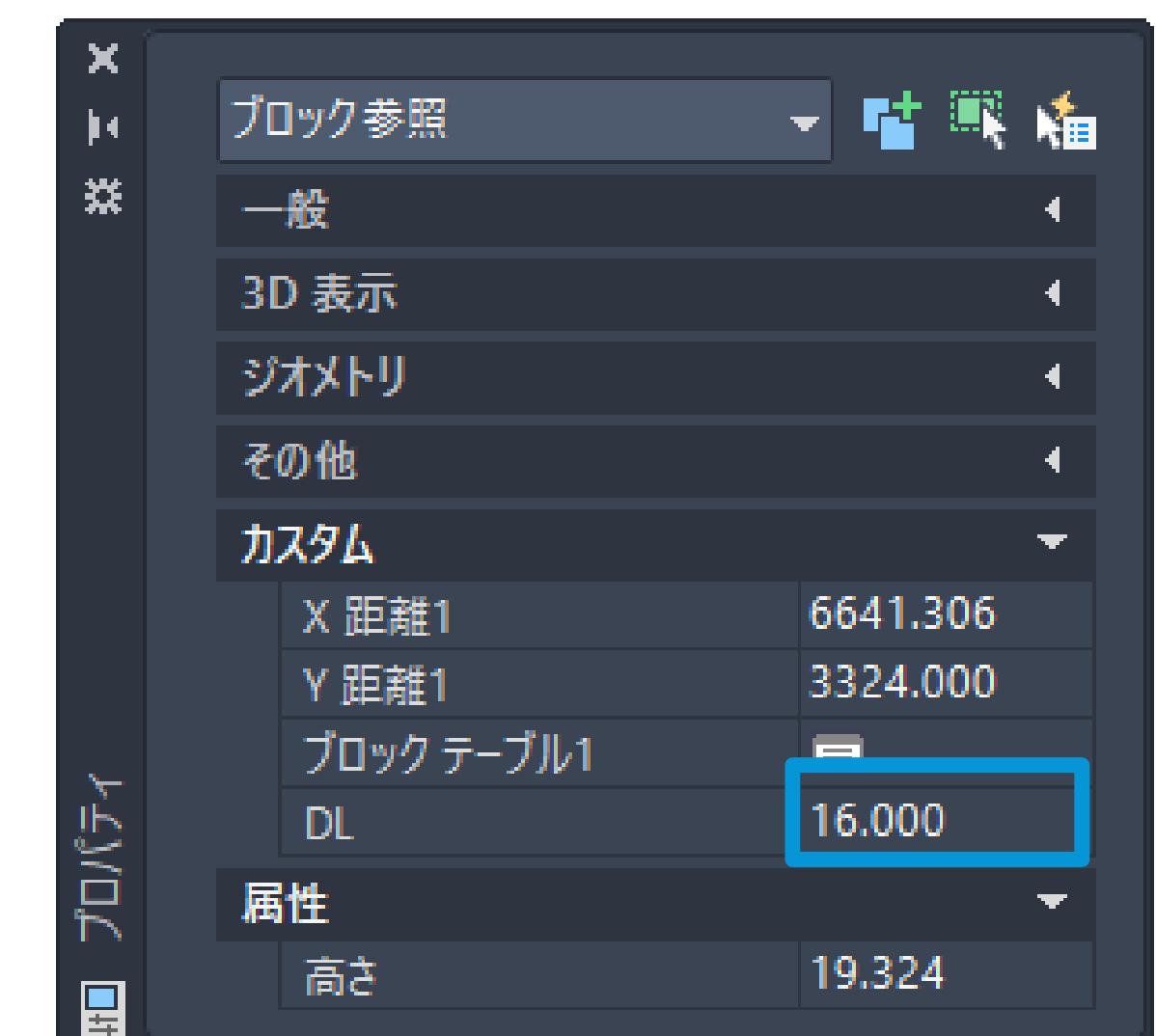
DL=15.00



No.1 +2.000

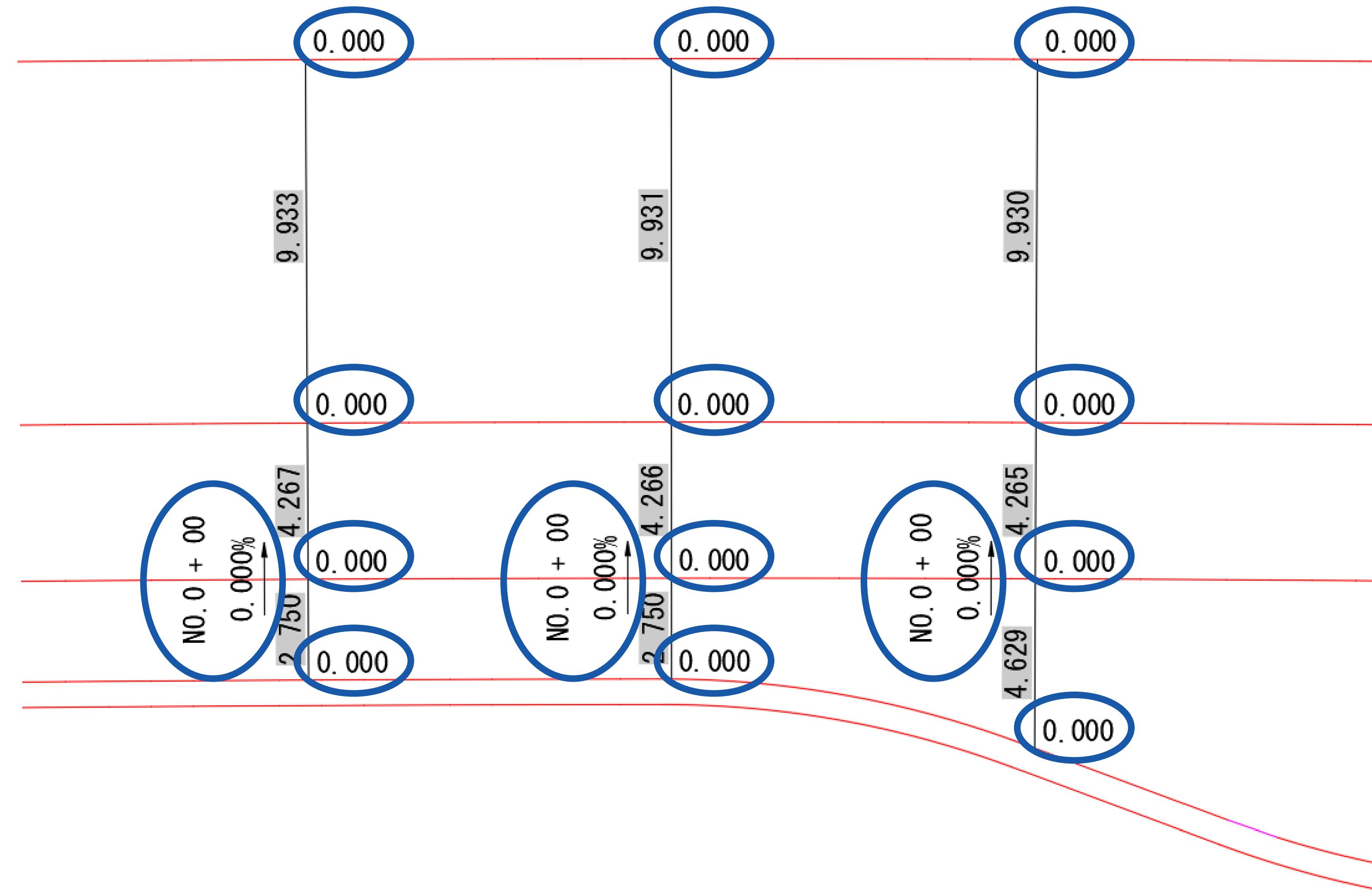


DL=16.00

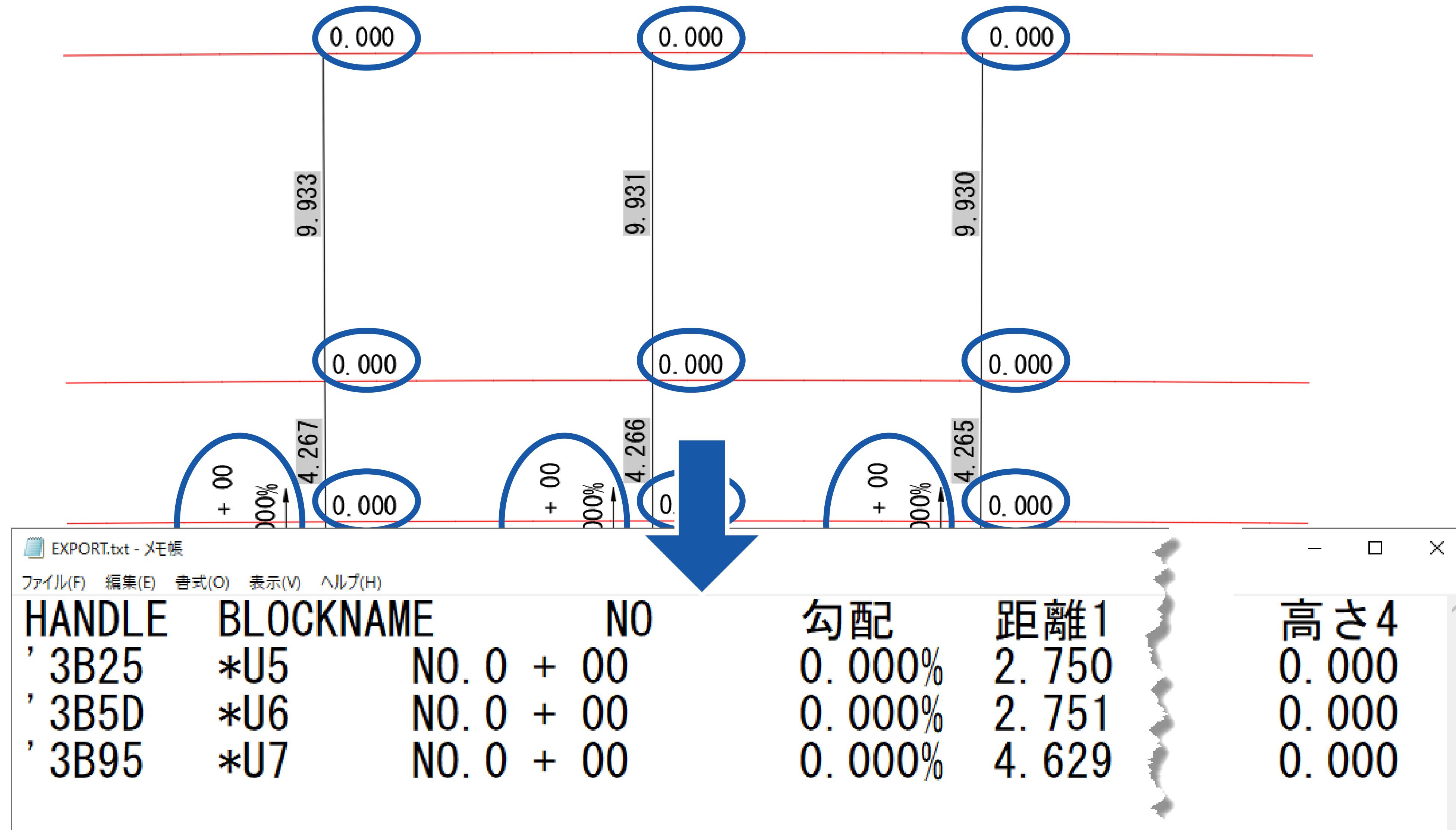


ユーザ入力を作成する

EXPORT / IMPORT Attributes (Express Tools)



EXPORT / IMPORT Attributes (Express Tools)



EXPORT / IMPORT Attributes (Express Tools)

The screenshot illustrates the process of importing attribute data from a text file into an Excel spreadsheet using Express Tools.

Text File (EXPORT.txt):

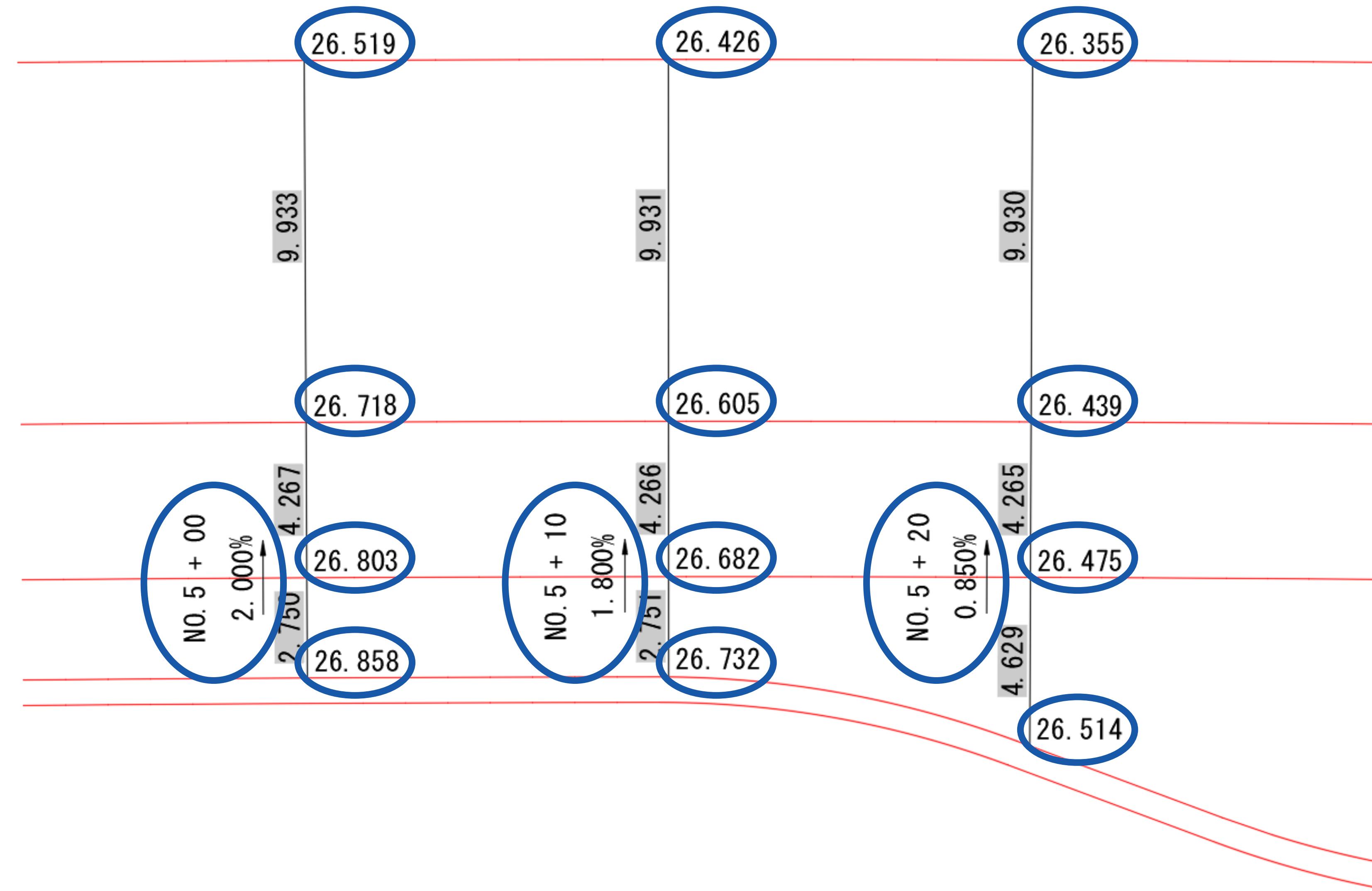
HANDLE	BLOCKNAME	NO	勾配	距離1	高さ4
'3B25	*U5	NO. 0 + 00	0.000%	2.750	0.000
'3B5D	*U6	NO. 0 + 00	0.000%	2.751	0.000
'3B95	*U7	NO. 0 + 00	0.000%	4.629	0.000

Excel Spreadsheet (03-03_EX_IM_ATT.xlsx):

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	HANDLE	BLOCKNAME	NO	勾配	距離1	距離2	距離3	高さ1	高さ2	高さ3	高さ4
2	'3B25	*U5	NO.5 + 00	2.000%	2.750	4.267	9.933	26.858	26.803	26.718	26.519
3	'3B5D	*U6	NO.5 + 10	1.800%	2.751	4.266	9.931	26.732	26.682	26.605	26.426
4	'3B95	*U7	NO.5 + 20	0.850%	4.629	4.265	9.930	26.514	26.475	26.439	26.355

A large blue arrow points from the text file window down to the Excel spreadsheet, indicating the flow of data from the export file to the import file.

EXPORT / IMPORT Attributes (Express Tools)



EXPORT / IMPORT

Attributes

(Express Tools)



Autodesk およびオートデスクのロゴは、米国およびその他の国々における Autodesk, Inc. およびその子会社または関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。

© 2020 Autodesk. All rights reserved.

